

校内スケッチ ～駆け抜ける、秋～

11月19日、火曜日。「秋深き 隣は何を する人ぞ」(芭蕉)。
今朝は一けた台の気温となり、いやおなしでも秋の深まりを感じました。ゆっくりと日も短くなり、最近では夕方5時を過ぎると暗くなるとともに冷気が吹き込むようになりました。秋の夜長の中、上の芭蕉の句のように夜、外が静かです。こんな時は、読書だと決め込み、文庫本を開きますが、3ページも読まないうちに、瞼が重力に負け、本が手元から落ちる始末です。今朝は1年ぶりに、寒くて布団から出るのが辛かったです。これから日々、格闘の始まりでしょうか・・・



急ぎ足

秋が平野を

駆け抜ける

